

1. 大会名称 第30回千葉県アイスホッケー選手権大会（兼国民体育大会 千葉大会）
2. 主催 千葉県アイスホッケー連盟
3. 期間 2022年10月1日～10月22日、2023年3月18日(入れ替え戦)
4. 会場 アクアリンクちば アイスアリーナ
5. 開会式 実施しない
6. 参加資格

千葉県アイスホッケー連盟に2022年度登録をしている社会人チーム及び学生チームに所属する選手。

■注意事項

1. 追加登録者は2022年9月20日までに千葉県アイスホッケー連盟に登録（Face Off申請及び入金）を行うこと。
2. 同一登録年度において、他チームへ移籍して大会に出場することは原則できない。
3. 本大会に参加するチームは、大会参加選手名簿を2022年9月20日までに必ず競技事業委員会にデータにて提出すること。
4. 原則、本年度の国民体育大会関東ブロック予選千葉県代表選手は、本大会出場選手より選考されるものとし、本大会に出場していない選手は国民体育大会関東ブロック予選に出場できない。

7. 参加費

チーム参加費 48,000円(1試合あたり 2,4000円)。9月30日までに指定の口座に振り込むものとする。

振込み口座

千葉銀行 船橋支店口座名 千葉県アイスホッケー連盟 内田悦嗣 口座番号 4030970

8. 競技規則

千葉県アイスホッケー連盟の定める補助規則を除いては、原則として国際競技規則（2018～2022）によるものとし、今年度改正されたルールを適用する。

■補助規則（ローカル・ルール）

- ① 連盟未登録選手または大会未登録選手が出場した場合は、その試合に限り没収試合とし、そのチームは不戦敗（スコアは0対15）とする。
- ② オールメンバー表に記載されていない選手は、試合出場できない。また、当該選手が関係した得点は無効とする。オールメンバー表にはGK1名を必ず記載して、各試合の練習開始前までに提出すること。なお、練習終了後は、メンバー表の追加・変更をすることはできない。
- ③ 危険な用具を着用している選手は試合出場できない。選手の怪我防止の観点から、試合前に用具が正しく着用されているかをレフェリーが確認し、正しく着用されていない選手には、直ちに改善することを指示するものとする。
- ④ ベンチにはGK2名、プレーヤー20名の計22名、役員6名まで入れる。試合開始時に最低人数（GK1名、プレーヤー5名、計6名）に満たないチームはその試合を放棄したとみなし不戦敗（スコアは0対15注）とする。ただし、プレーヤーが6名以上いることを前提に、GKが既に会場に到着し着替え中であることが確かな場合は、試合を開始できる。また、試合中に怪我やペナルティ等で規定の人数をリンク上に揃えられなくなったチームは、その時点で試合放棄（スコアは0対15）とする。
- ⑤ チームは、同一のユニフォーム・ソックスを着用するものとする。同一ユニフォームを着用していない選手は、試合に出場できない。但し、致し方ない事情により若干相違していると見えるユニフォームは、2022年5月20日までに申請及び、承認を得た場合にのみ出場を認めるものとする。
- ⑥ ベンチは本部席から見て左側を暫定ホーム・右側を暫定ビジターとし、ホーム、ビジターは試合前のパケットスで決める。

- ⑦ マウスピース着用は1974年12月31日より後に生まれた選手は必須。GKはその限りではない。18歳未満の選手においてはフルフェイス・ネックガードの着用を義務付ける。
- ⑧ ヘルメット、パンツはチーム内で色を統一する必要がある、該当しない選手は試合に出場できない。
- ⑨ ユニフォームを着用しないベンチ入りスタッフ最低1名必須。選手ないしはスタッフ登録がされている事。なお、試合中に試合中に選手とベンチ入りスタッフの入替は実施できない。
- ⑩ 他人のユニフォームを使用する場合は名前を隠すこと。この場合、同系色の布を縫い付けること。(テープは不可)
- ⑪ 上記項目⑤、⑥、⑧については競技委員会を通じて対戦チーム並びにレフェリーの事前の承諾を得たものに限り許容する。

9. 試合方法

試合前の練習は5分とし、各ピリオドは正味15分、各ピリオド間のインターバルは3分とする。

試合の進行状況によってはリンク枠規定時間内に協議終了するため、競技責任者(連盟スーパーバイザー)の判断でランニングタイムを適用する場合がある。

10. 順位決定

勝ち点制度とする。(勝利:3点、引き分け1点、負け0点)

なお、勝ち点が同数の場合は次の規定により、上位を決定する。

- 当該チームの対戦成績
- 当該チーム同士の試合で得失点差の大なるもの
- 全試合の得失点差の大なるもの
- 全試合のペナルティタイム(min)の小なるもの

Aプールの3位とBプールの1位にて入れ替え戦を行う。入れ替え戦については引き分けの場合、サドンデス形式のペナルティショット・シュートアウトにて勝敗を決める。1回ずつ選手を選ぶが、同一選手は2回連続で出場できないものとする

11. オフィシャル

各試合には、レフェリー委員会よりレフェリーを派遣する。

本部席の4名(記録、時計、得点ペナルティ操作、アナウンス)は専属のオフィシャルチームにて担当する。

その他の当番のチームは、4名のオフィシャル(PB、GJ)を派出して、責任を持って競技の運営に努める。

尚、派出するオフィシャルは、競技委員会に提出した大会参加選手名簿に記載している選手及び役員(スタッフ含む)が努めるものとする。規定人数のオフィシャルを派出しなかった場合は、罰則を課す。

不足人員2名以上で、次大会への出場権利を剥奪するものとする。

12. その他、付帯事項

- 参加チームは必ずスポーツ保険に加入すること。
- 試合前の準備(試合用パックの準備等)はオフィシャルチームが行う。
- 試合開始前のゴールの設置及び、試合終了後のゴールの片付けは試合参加チームが行う
- コロナウイルス対策については最新のJIHFからの通達に従うものとする。